



NAKANOSHIMA
MUSEUM OF ART, OSAKA

公益財団法人
関西・大阪21世紀協会

PRESS RELEASE | 2024.03.04

大阪中之島美術館 関西・大阪21世紀協会 共催事業

関西ゆかりの若手アーティストを中心に個展形式で紹介する展覧会

おおさか ディレクトリ サポートドバイ リシャール・ミル
「Osaka Directory supported by RICHARD MILLE」

2024年度 開催概要のお知らせ

大阪中之島美術館と関西・大阪21世紀協会が共同主催する「Osaka Directory supported by RICHARD MILLE」(おおさか・ディレクトリ・サポートドバイ・リシャール・ミル)。3年目となる2024年度の概要が決定いたしましたので、お知らせいたします。

2024年度は小松千倫(1992年、高知県生まれ、京都府在住)、谷中佑輔(1988年、大阪府生まれ、ベルリン在住)、KOURYOU(1983年、福岡県生まれ、大阪府を拠点)の3名を紹介します。各展覧会の詳細については、それぞれ開催の約2ヶ月前にお知らせする予定です。続報をお待ちください。



「Osaka Directory 6 supported by RICHARD MILLE 木原 結花」2024年 展示風景
(2023年度の展覧会)



NAKANOSHIMA
MUSEUM OF ART, OSAKA

公益財団法人
関西・大阪21世紀協会

PRESS RELEASE | 2024.03.04

■ 「Osaka Directory supported by RICHARD MILLE」開催概要

第7期：小松 千倫

会期：2024年11月16日（土）- 12月15日（日）

第8期：谷中 佑輔

会期：2024年12月21日（土）- 2025年1月19日（日）

第9期：KOURYOU

会期：2025年1月25日（土）- 2月24日（月・休）

【会場】 大阪中之島美術館 2階 多目的スペース

【主催】 大阪中之島美術館、公益財団法人 関西・大阪21世紀協会

【supported by】 RICHARD MILLE

【協賛】 未定

「Osaka Directory supported by RICHARD MILLE」とは

「Osaka Directory supported by RICHARD MILLE」は、大阪中之島美術館が関西・大阪21世紀協会と共同で主催する、関西ゆかりの若手作家を中心に個展形式で紹介する展覧会です。これからの時代を象徴する、新たな表現を生み出す作家を毎年紹介していきます。ディレクトリとは、IT用語でデータを整理し分類するためのフォルダ等を意味します。本シリーズを通して、将来活躍が期待される関西の若手アーティストの情報を美術館というディレクトリに格納、保管し、さらに、ここ大阪中之島美術館から彼らの活動を広く世に紹介し、世界に羽ばたくことを支援していきます。



NAKANOSHIMA
MUSEUM OF ART, OSAKA

公益財団法人
関西・大阪21世紀協会

PRESS RELEASE | 2024.03.04

■作家紹介

小松千倫（こまつ・かずみち）



1992年、高知県生まれ、京都府在住。音楽家、美術家、DJ。2022年、京都市立芸術大学大学院美術研究科メディア・アート専攻博士後期課程修了。これまでに国内外の様々なレーベルより複数の名義で膨大な数の音源をリリースしている。また、インターネット上の様々な情報とそれに隣する身体の関係、その記憶や伝達の速度にまつわる諸技術について光や声を用いて作品制作・研究を行なっている。主な個展に「FAKEBOOK」(Workstation.、東京、2016年)、「Sucker」(The 5th Floor、東京、2023年)、主なグループ展に「惑星ザムザ」(牛込神楽坂、東京、2022年)、「Study：大阪関西国際芸術祭2023」(船場エクセルビル、大阪、2023年)、「コレクション展2：電気-音」(金沢21世紀美術館、石川、2023年)など。

参考作品



(左から)《Sucker》2023年 撮影：竹久直樹、《Day 7》2022年 撮影：来田猛



NAKANOSHIMA
MUSEUM OF ART, OSAKA

公益財団法人
関西・大阪21世紀協会

PRESS RELEASE | 2024.03.04

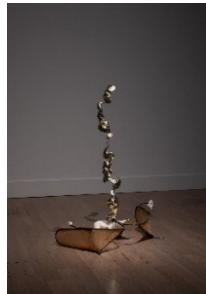
谷中佑輔 (たなか ゆうすけ)



Photo: 前谷開

1988年、大阪府生まれ。ドイツ・ベルリン在住。2012年、京都市立芸術大学美術学部彫刻専攻卒業。2014年、京都市立芸術大学大学院美術研究科彫刻専攻修了。「アートアワードトーキョー丸の内2014」グランプリ受賞。2016年、京都市芸術文化特別奨励者認定。2016年度ポーラ美術振興財団在外研修員としてベルリンに滞在、以降ベルリンに拠点を構える。主な個展に「In/Flesh/Out」(クンストラウム・クロイツベルク／ベタニエン[マリアンヌプラツ、TWSレジデンスルーム]、ベルリン、2015年)、「Galatea」(京都市立芸術大学ギャラリー@KCUA、京都、2014年)。主なグループ展に「DOMANI・明日展2022-23年」(国立新美術館、東京、2022年)、「Scrolling, Scroll, Scrl」(+DEDE、ベルリン、2018年)、「不純物と免疫」(Tokyo Arts and Space Hongo、東京、2017年)など。

参考作品



(左から) 《Pulp Physique #8》大塚敬太+稻口俊太 2022年、《Pulp Physique #10》大塚敬太+稻口俊太 2022年、《Pulp Physique #7》大塚敬太+稻口俊太 2022年、《空気きまぐれ》(60分/ダンス作品) 松見拓也 2023年



NAKANOSHIMA
MUSEUM OF ART, OSAKA

公益財団法人
関西・大阪21世紀協会

PRESS RELEASE | 2024.03.04

KOURYOU (こうりょう)



1983年生まれ、福岡県出身、大阪府を拠点。2008年、ハイパーリンクの迷宮をさまようウェブサイト《クリックスピリット》を開設。以降、サイト制作と行き来しながら制作する設計図のような絵画、立体作品を発表。代表作に、土地に眠る伝承と現実の地図を重ねあわせた《いわき伝説ノート-キツネ事件簿-》(2016年より継続中)がある。また、瀬戸内国際芸術祭2019(女木島)をきっかけに、2020年よりアートプロジェクト「EBUNE(家船)」を開始し、佐賀、福岡、小豆島、淡路島、大阪に漂着。多くの作家と共に地元コミュニティと協働し、土地のリサーチを元にした展示、儀式、イベントを開催。ウェブサイト上でも一つの物語を紡いでいる。

主な近年の展示に、「VOCA展2019」(上野の森美術館、東京、2019年)、「愛知県美術館2020年度第4期コレクション展 新しい術」(愛知県美術館、愛知、2021年)、「KNOT」(天野画廊、大阪、2023年)、「プロトタイプ」(ワタリウム美術館オン・サンデーズ & ライトシード・ギャラリー、東京、2023年)がある。

参考作品



(左から)《KNOT》2023年、ユアサエボシ蔵、《いわき伝説ノート・キツネ事件簿-TOPページ》2016年より継続中



NAKANOSHIMA
MUSEUM OF ART. OSAKA

公益財団法人
21 関西・大阪21世紀協会

PRESS RELEASE | 2024.03.04

—本件に関するお問い合わせ—

大阪中之島美術館 広報担当：横瀬・山本

TEL: 06-6479-0560 Email: pr@nakka-art.jp URL: <https://nakka-art.jp>

関西・大阪21世紀協会 文化事業部：田中（陽）・廣野・三木

TEL: 06-7507-2002 Email: event@osaka21.or.jp URL: <https://osaka21.or.jp>